

平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年7月31日

上場会社名 トレーダーズホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8704 URL http://www.tradershd.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金丸 勲
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 新妻 正幸 TEL 03-4330-4700
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	515	109.1	514	110.0	△31	—	22	—	22	—
27年3月期第1四半期	246	△66.8	244	△66.9	△336	—	△323	—	△323	—

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 22百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 △311百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	0.37	0.36
27年3月期第1四半期	△5.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	15,102	1,161	7.4	18.35
27年3月期	14,849	1,133	7.4	17.98

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 1,114百万円 27年3月期 1,091百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	0.00	—
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

平成28年3月期の配当予想額は未定であります。

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,430	3.8	30	—	20	—	20	—	0.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期1Q	60,722,568株	27年3月期	60,722,568株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	14,400株	27年3月期	14,400株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期1Q	60,708,168株	27年3月期1Q	54,837,382株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成27年4月1日から平成27年6月30日まで)におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融政策により企業収益及び雇用情勢は改善し、緩やかな回復基調が続きました。一方、海外景気は先進国を中心に緩やかな回復傾向が続いたものの、牽引役である米国経済の回復ペースの鈍化、中国経済の減速懸念、急速な資源安と通貨安の進行に伴う新興国経済の不安定化、世界的な地政学的リスクの高まり等が国内景気を下押しするリスクとなっており、依然として先行き不透明な状況が続きました。

外国為替市場におきましては、米ドル/円相場は、4月から5月にかけて米国の弱い経済指標の発表が相次いだことから平成27年6月の利上げ観測が後退し、5月半ばまで1米ドル=118円台から120円台の小幅なレンジ相場となりました。5月下旬以降、米国の強い経済指標の発表が続いたことで再び早期利上げを意識したドル高が進み、6月5日には13年ぶりの高値となる1米ドル=125円86銭を付けましたが、その後、黒田日銀総裁の円安牽制ともとれる発言を機にドルは急落し、当第1四半期末は1米ドル=122円38銭で取引を終了しました。

ユーロ/円相場は、ギリシャのデフォルト懸念等から4月中旬に2年ぶりの安値となる126円前半を付けた後、ドイツの長期金利が急騰したこと等を受け短期筋によるユーロキャリートレード巻き戻しによるユーロ買いが強まり、6月初旬には141円前半まで急伸しました。その後、ギリシャの債務不履行とユーロ離脱が現実味を帯びたことからユーロは急落し、当第1四半期末は1ユーロ=136円39銭で取引を終了しました。

このような市場環境のもと、当社グループは、子会社トレーダーズ証券株式会社(以下「トレーダーズ証券」といいます。)において、『みんなのFX』(外国為替証拠金取引)、『みんなのバイナリー』(外国為替オプション取引)、及び『みんなのシストレ』(自動売買ツールを利用した外国為替証拠金取引)を主軸として事業活動を行ってまいりました。当第1四半期連結累計期間前半は、米ドル/円相場が小幅なレンジの動きとなり取引量が伸び悩みましたが、後半に入ると外国為替相場のボラティリティが高まったことで取引量が増加し、収益は改善しました。その結果、トレーディング損益は、501,038千円(前年同期比267,493千円増、114.5%増)の計上となり、受入手数料等を含む営業収益合計は、515,949千円(前年同期比269,227千円増、109.1%増)と前年同期を上回りました。

一方、販売費及び一般管理費は、外国為替取引事業の収益に連動するシステム利用料が増加したことに伴い不動産関係費が前年同期比36,520千円増加し176,705千円(26.1%増)となったものの、経費の効率化を推進し広告宣伝費が前年同期比16,078千円減少の105,977千円(13.2%減)、人件費が前年同期比15,182千円減少の160,426千円(8.6%減)、事務費が前年同期比20,069千円減少の8,776千円(69.6%減)となり、販売費及び一般管理費合計が、前年同期を34,941千円下回る546,252千円(6.0%減)の計上となったため、営業損益は31,798千円の営業損失(前年同期比304,418千円増)となりました。

営業外収益は、持分法による投資利益59,335千円等の計上により63,598千円(前年同期比22,300千円増、54.0%増)となり、営業外費用は、支払利息7,327千円等の計上により9,214千円(前年同期比19,229千円減、67.6%減)となったため、経常損益は22,585千円の経常利益(前期比345,949千円増)となりました。

特別損益は、金融商品取引責任準備金戻入295千円(前年同期比2,105千円減、87.7%減)の計上等があり、当第1四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純損益は、22,362千円(前年同期比345,489千円増)の四半期純利益となりました。

なお、外国為替取引事業の当四半期末における顧客口座数、預り資産は以下のとおりとなりました。

外国為替取引事業	顧客口座数	250,608口座	(前連結会計年度末比	4,989口座増)
	預り資産	14,637,479千円	(前連結会計年度末比	462,055千円増)

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末と比較して253,494千円増加し15,102,532千円となりました。これは主に、現金及び預金が134,545千円増加したこと、外国為替顧客分別金信託が95,000千円増加したこと、関連会社への短期貸付金が65,000千円増加したこと等によります。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して225,445千円増加し13,940,884千円となりました。これは主に、外国為替受入証拠金が217,994千円増加したこと等によります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して28,048千円増加し1,161,648千円となりました。これは主に、当第1四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益が22,362千円となったこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成27年5月14日に公表いたしました平成28年3月期通期連結業績予想から変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	664,774	799,319
預託金	12,997,067	13,090,730
顧客分別金信託	12,988,000	13,083,000
その他の預託金	9,067	7,730
有価証券	11,634	20,000
トレーディング商品	11,551	15,777
短期差入保証金	556,691	527,011
外国為替差入証拠金	556,691	527,011
その他	97,227	162,557
貸倒引当金	△39	△54
流動資産計	14,338,907	14,615,341
固定資産		
有形固定資産	70,116	52,650
建物(純額)	28,467	27,304
工具、器具及び備品(純額)	9,463	8,451
車両運搬具(純額)	3,308	3,002
リース資産(純額)	28,877	13,892
無形固定資産	241,015	237,906
ソフトウェア	154,871	145,461
その他	86,144	92,444
投資その他の資産	175,705	174,541
投資有価証券	114,997	112,993
長期立替金	414,617	412,238
その他	57,776	58,602
貸倒引当金	△411,686	△409,293
固定資産計	486,837	465,098
繰延資産		
開業費	23,293	22,093
繰延資産計	23,293	22,093
資産合計	14,849,038	15,102,532

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	68,179	156,013
預り金	8,266	8,194
顧客からの預り金	180	180
その他の預り金	8,086	8,014
受入保証金	12,878,717	13,096,711
外国為替受入証拠金	12,878,717	13,096,711
短期借入金	304,128	313,321
1年内返済予定の長期借入金	40,000	40,000
リース債務	30,101	14,751
未払法人税等	7,940	4,367
その他	202,518	142,513
流動負債計	13,539,852	13,775,873
固定負債		
長期借入金	155,000	145,000
リース債務	1,398	-
退職給付に係る負債	17,421	18,540
その他	1,254	1,254
固定負債計	175,073	164,794
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	513	217
特別法上の準備金計	513	217
負債合計	13,715,439	13,940,884
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,527,511	3,527,511
資本剰余金	2,794,403	2,794,403
利益剰余金	△5,229,832	△5,207,469
自己株式	△3,148	△3,148
株主資本合計	1,088,934	1,111,296
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	674	699
為替換算調整勘定	2,184	2,278
その他の包括利益累計額合計	2,858	2,977
新株予約権	40,036	46,059
非支配株主持分	1,769	1,314
純資産合計	1,133,599	1,161,648
負債・純資産合計	14,849,038	15,102,532

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
営業収益		
受入手数料	5,911	11,069
トレーディング損益	233,545	501,038
金融収益	1,265	1,300
その他	6,000	2,540
営業収益計	246,722	515,949
金融費用	1,745	1,495
純営業収益	244,977	514,453
販売費及び一般管理費		
取引関係費	159,027	143,213
人件費	175,609	160,426
不動産関係費	140,185	176,705
事務費	28,845	8,776
減価償却費	24,639	28,216
租税公課	36,143	14,679
その他	16,742	14,234
販売費及び一般管理費合計	581,194	546,252
営業損失(△)	△336,217	△31,798
営業外収益		
受取利息及び配当金	990	882
為替差益	513	236
償却債権取立益	39,597	2,983
還付加算金	92	55
持分法による投資利益	-	59,335
その他	104	105
営業外収益合計	41,298	63,598
営業外費用		
支払利息	11,641	7,327
持分法による投資損失	16,468	-
その他	335	1,887
営業外費用合計	28,444	9,214
経常利益又は経常損失(△)	△323,364	22,585
特別利益		
金融商品取引責任準備金戻入	2,401	295
特別利益計	2,401	295
特別損失		
固定資産除却損	1,006	-
その他	-	0
特別損失計	1,006	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△321,968	22,881
法人税、住民税及び事業税	1,116	979
法人税等合計	1,116	979
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△323,085	21,901
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	42	△460
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△323,127	22,362

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△323,085	21,901
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,464	25
為替換算調整勘定	△2,845	98
その他の包括利益合計	11,618	124
四半期包括利益	△311,467	22,026
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△311,366	22,481
非支配株主に係る四半期包括利益	△100	△455

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。